

桃山学院大学キリスト教学会会則

1. 本学会は桃山学院大学キリスト教学会と称し、その活動の本拠と事務所を桃山学院大学内におく。
 2. 本会はキリスト教に関する研究・教育の活動を通して、広く世に貢献することを目的とする。
 3. 本会は、その目的達成のために、次の事業を行う。
 - イ. 本学総合研究所が発行する「桃山学院大学キリスト教論集」の編集。
 - ロ. 研究会、講演会の開催。研究成果、資料、図書の刊行。その他の事業。
 4. 本会の会員は、本会の目的に賛同し、その事業に協力を惜しまない次の各号に掲げる者をもって当てる。
 - イ. 桃山学院大学専任の教職員。
 - ロ. 桃山学院大学の非常勤講師。
 - ハ. キリスト教研究に携わる学徒にして、会員2名の推薦を受けたもの。
 5. 本会の会員は、次の特典を有する。
 - イ. 本会の諸行事の通知を受け、これに参加することができる。
 - ロ. 研究発表をすることができる。
 - ハ. 「桃山学院大学キリスト教論集」および本会の刊行物の配布を受ける。
 - ニ. 本会の刊行物に投稿することができる。
 6. 本会の運営を円滑ならしめるため、次の役員を置き会務を推進せしめる。
 - イ. 会長1名（会員中の本学専任教員から選出する）
 - ロ. 幹事若干名（内1名は書記、1名は会計とする）役員の任期は1年とする。但し再任することができる。
 7. 本会の研究会等の際の茶菓や飲食の費用は、原則として当日の参加者による個人負担とし、本会の年会費や研究費からは支出しない。
 8. 本会の年会費は、1,000円とし、通信・ニュースなどの刊行・郵送費等にあてる。
 9. 本会は年1回定期総会を開き、役員改選ならびに本会の目的達成に必要な事項について審議する。
 10. 会則の改変は、総会の議を経て行い、出席会員の3分の2以上の同意を要する。
- 付則 本会則1991年5月22日より施行する。